
密室謎解きバラエティ脱出ゲームDERO! ~ シンフォニアメンバー参戦!! ~

相会

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

密室謎解きバラエティ脱出ゲームDERO！〜シンフォニアメンバー参戦！〜

【Nコード】

N9597X

【作者名】

相会

【あらすじ】

脱出ゲームDEROにテイルズオブシンフォニアメンバーが参戦

密室の謎を解き明かし、脱出セヨ！

ステージは6ステージ

シンフォニアメンバーは何人分の賞金を手に入れるのか！？

管理人との会話（前書き）

よしかずさんの脱出ゲームDEROに触発されて書くことにしてみました。

ルール説明はよしかずさんに許可をもらいました。

管理人との会話

テイルズオブシンフォニアメンバーである、ロイド、コレット、ジーニアス、リフィル、ゼロス、しいな、プレセア、エミル、マルタの9人がDEROのスタジオへ運んだ。

ロイド『一体何が始まるんだろう？』

ジーニアス『さあ黒服の人がここで待っているって…』

モニターが開いた
パパッ

！！！！

すると管理人と書かれた紙袋を被る男の映像が…
管理人『シンフォニアメンバーのみなさんようこそ、私がこの管理人でございます』

しいな『管理人？』
管理人『はい、DEROを仕切っていますんでよろしく願います』

プレセア『なんだか胡散臭いですね』

ジーニアス『そうだね』

リフィル『ところでDEROって何？』

管理人『まあカンタンに言えば目隠しされた状態で部屋に閉じ込めます。その謎解きに挑戦してもらいたいのです。』

リフィル『謎解きというのは自信あるわね。』

管理人『いくなれば天井が潰れてしまう部屋や水責めにあう部屋、砂に埋もれる部屋、落とされる部屋など様々ですー』

リフィル（水は死んでもやりたくないわね．．．．．）

コレット『謎解き成功したら何かもらえるの？』

管理人『よくぞ聴きましたー謎解きに成功すればカギが開きます。脱出成功となるわけです。そして一人脱出ごとに一人分の賞金もらえます。』

ゼロス『一人分っていくらだ？』

管理人『んゝ特別に教えましょう、12万ガルドです』

エミル『結構な大金だね』

マルタ『絶対脱出してみせるわ!!』

管理人『いいですね、その心意気、さっそく挑戦しましょう、ところでリーガルは何でいないの?』

しいな『何か、レザレノの部下に早く戻ってきてくださいって言われて帰っちゃったよ』

プレセア『会長職は忙しいんですよ』

エミル『まあこれやらなくなっただって儲かっていると思うよ』
ロイド『うんうん』

管理人『なるほど... それじゃあゲームを始めましょう』

ファーストステージ 石像の間

管理人との会話（後書き）

ごめんなさーい

リーガルファンの皆さまー！

どーしてもあの人ってよくわからないんですよー
博識なのはわかるんですけども

会長のスケジュール会わないということでした許してください

ということで石像の間を次回書きます

石像の間 前編

1stステージ石像の間

管理人『ファーストステージの挑戦者はジーニアス・セイジ、プレセア・コンパティール、そして藤林しいなの3人。全長幅18m、高さ150cm、奥には恐ろしく不気味な石像が。3人は足かせをはめられ、動きを制限される。』

『このステージは直感いわゆる閃きが試される。』

『そして脱出口が閉ざされた……。』

ガシャン

ドアのロックが緑（開）から赤（閉）になる。

女ナレ『目隠しをはずしてください。』

ジーニアス『はい』

全員目隠しをはずす

しいな『うわぁ何これ、あつ二人とも後ろ後ろ』
プレセア『不気味ですね。』
不気味な像も見えて驚く一同

ジーニアス『何か僕たち繋がれているんだけど』
しいな『本当だ』

モニターから管理人が現れる。

管理人『ようこそ石像の間へ』

管理人『何でしょうね？この……・弟のデートにお姉さん鉢合わせしちゃったとか……・そういう』

プレセア『何ですか？ソレ』

しいな『ちょちょちょプレセア、言っちゃ駄目、そのセリフ』

ズーン

ジーニアス落ち込む

管理人「おいおいジーニアス元気出せよ!!」

管理人「さあそれでは石像の間でのルールを説明しましょう。この部屋から脱出するためには、迫りくる石像に捕まる前に、3つの扉の謎を解き、3つの扉を開け、石像停止ボタンを押してください。ちなみに石像の鼻を押すと、押した人が犠牲になる代わりに他の人が生き延びるための時間を稼ぐことができます。」

ジーニアス「ふむふむ」

プレセア「効率よく正解しないとイケないんですね…」

しいな「謎解きには自信が無いんだよね」

石像が残り80cmの黄色いDANGERゾーンに突入するとDANGERと警告される。そして赤いDEADゾーンに突入すると、その時点で全員石像に飲み込まれる。石像ボタンを押した場合、押した人が石像に飲み込まれ、石像が3m後退する。

管理人『それではみなさん、幸運を祈りまーす バイバイ』

女オレ『それでは、うつぶせになってください』

ジーニアス『えっ何が始まるの?』

しいな『何か嫌な予感が…』

プレセア『同感です。』

パーポーパーポン (サイレンが鳴る)

女ナレ『移動まで3…2…1…0』

ドゴーーーーン

3人とも石像のところまで引きずられる。

全員『わああ（きゃあああ）』

- - - - -
- - - - -

一方のサポートルーム

ロイド『こわっ！！』

コレット『ジーニアス、プレセア、しいな、頑張って』

ゼロス『がきんちょ、しいなとプレセアちゃんを守りきれよ』

- - - - -
- - - - -

石像の近くまで引きずられる

石像は目を光らせ、ウォーンと鳴いた。

プシューー

しいな『つめたっ』

炭ガスが噴射され石像が動き始める。

脱出開始

ジーニアス『動いた！！早く行かないと！！』
3人は第1扉へ向かった。

しいな『問題、問題！』

女ナレ「第1の扉、さかさ言葉クイズです。片方から読むと高価なモノ。もう片方から読むと部屋に必要なモノとなる3文字の言葉を答えなさい」

きいだかんざぎや

ジーニアス『うーん』

プレセア『ダイヤは違いますね…。』

しいな『かざい…。でも無いな』

プレセア『部屋に必要なモノというのが気になります。漢字じゃないですし』

ジーニアス『ぎんか……。』

これを見てプレセアがひらめく

プレセア『あつ金貨です!!逆さにすると換気になります』

ジーニアス『そうか!!』

ジーニアスはすぐに『ぎ』を『き』に移し替えた

ぎんか

ジーニアス『はいっ?』

ジーニアスはボタンを押す
ピンポン

正解 きんか

↓金貨 換気 ↑

第1の扉が開く

しいな『ナイス、プレセア』
プレセア『次行きましょう』
3人は第2の扉に着いた

女ナレ『第2の扉、穴埋めクロスクイズです。上下左右、4つの言葉が出来るように四角を埋めなさい。』

こ

←

しん ↓ □ □ ↓ そんな

←

せい

せぶくんらけい

ジーニアス『うわぁ難しい…』

プレセア『ぼう』じゃないですね

しいな『うーん…』『けいそん』って言葉もないし…』
そのままボタンを押してみる

ブー

不正解だ……

プレセア『これは難問ですね』

行き詰ってしまった、3人

ジーニアス『やばい、石像が近づいてきた!』

プレセア『まだ大丈夫だと思います』

しいな『ぶん』?、古文、新聞ってあるけど

ジーニアス『けん?、真剣、謙遜、牽制……』

しいな『「こけん」って言葉ある?』
プレセア『ありますっ!!!』

ジーニアス『じゃあコレだ!!!』

ジーニアスはボタンを押した

ピンポーン

正解

こ 沽券

真剣 ←

しん ↓ けん ↓ そん

← 謙遜

牽制 せい

第2の扉が開く。

急いで向かう3人

- - - - -

サポートルーム

リフィル『順調ね』

ロイド『このまま全員脱出してほしいな』

- - - - -
- - - - -
- - - - -

管理人『プレセアの活躍で、早くも第3の扉へ到着、全員脱出な
るか！？』

中編へ続く。

石像の間 前編（後書き）

細かく辞書で調べてみると『けいそん』って言葉もあるそうです。
（鮭鱒と書く）

あと分政、分村もあります。

でも今回はパソコンで一発変換できる熟語を正解と考えていました。
なので沽券、真剣、牽制、謙遜を正解といたしました。

ということまでここまで無事に正解を解いている三人。

次はテイルズシリーズの登場人物を並び替えます。

なのでテイルズ知っている人しかわからないと思います。

でも安心してください。

私もテイルズシリーズは一部しか知らないですから。（ヒントになるので敢えて言いません。）

では

石像の間 中編

3人は第3の扉にたどりついた。

管理人『果たして、全員脱出なるか!?!』

ナレ「第3の扉を開けるには、人物名前並び替えクイズに3問正解しなければなりません。」

ジ「3問……多いな。」

女ナレ「第1問、全ての文字を使い、テイルズシリーズに登場する人物になるように並べなさい。」

すたにりんとあ

しいな『えーと』

管理人『シンフォニアメンバーはリーガル以外全員マイソロ3に出演している設定です』

プレセア『7文字ですね……』

しいな『うーんと』

ジーニアス『誰を指しているんだろう』

プレセア『リン……そんな人いませんし』

- - - - -

サポートルーム

コレット『誰だろう?』

ゼロス『うーん』

- - - - -

ジーニアス『リン……タトリン!! そうだアニス・タトリ

ンだ!!』

しいな『そうだそうだ、ジアビスのあの小さい女の子だ!』

すぐさまアニス・タトリンと並び替える

ポン
ボタンを押す

ピンポーン

正解 アニス・タトリン（テイルズオブジァビスの登場人物、譜
術と人形トクナガを操るパペッター）

ジーニアス『よしっ次！！』

女ナレ「第2問、全ての文字を使い、テイルズシリーズに登場する
人物になるように並べなさい。」

やええきにるみすた

しいな『えが二つもあるってことが曲者ね』
プレセア『えーとですね』

- - - - -
これを見たサポートルームのメンバーたち

エミル『あっオレわかった』

リフィル『わかったの!?!』

ゼロス『はやっ』

マルタ『すごい、答え教えてよ』

エミルはサポートルームメンバー全員に答えを教えた。

コレット『あ~~~~』

ロイド『なるほど』

マルタ『これは3人が答えられなかったらまずいわね……』

- - - - -

管理人『そうこの問題は、メンバーにとってとてもゆかりのある人物、果たしてこの人物の名前は!?!』

後半へ続く。

石像の間 中編（後書き）

さあ答えはなんでしょう？

ということでもた明日。

石像の間完結を書きます。

石像の間 後編

石像の間、残り2問全員脱出するか!?

女ナレ「第2問、全ての文字を使い、テイルズシリーズに登場する人物になるように並べなさい。」

やええきにるみすた

しいな「えが二つもあるってことが曲者ね」
プレセア「えーとですね」

しいな「女の子の名前かな…」

プレセア「まだ余裕がありますので落ち着いて行きましょう」

しいな「えーと…」

管理人「するとその時、ジーニアスが…」

ジーニアス「わかった!」
プレセア「誰ですか?」

ジーニアス「エミルだ!」

- - - - -

サポートルーム

エミル『そうそう、オレっオレ!!』

パチパチ

ロイド『よしっジーニアスがひらめいた!』

リフィル『これはナイスファインプレイね』

- - - - -

ジーニアスはすぐに並び替えた

しいな・プレセア『あああ〜』

ジーニアス『エミ、ル、キャ、スタ、ニエ はい!!』

ボン

ピンポーン

正解エミル・キャスタニエ（ラタトスクの騎士主人公、このDE

ROにも参戦）

しいな『ありがとう、答えられなかったら何言われるのか解らなか

ったね』
プレセア『そうですね』

管理人『ついに残り1問、しかし石像は1m50cmを切った!!』

女ナレ「第3問。全ての文字を使い8文字のテイルズキャラクター
と3文字の道具を並べ替えなさい。」

くうほあえいきちらんー

ジーニアス『これが最後か……』
しいな『道具って何？アバウトすぎない？』
プレセア『人物をやるか、道具をやるかですね』

- - - - -
サポートルーム
リフィル『これが最後の問題ね……』
コレット『これも難しい問題だね』

ゼロス『これ乗り越えたら脱出か』

エミル『がんばってー』

マルタ『ファイトー』

- - - - -

プレセア『見当もつかないですね』

しいな『小さいエが凄く気になる…』

ジーニアス『小さいエが付く道具なんて聞いたことが無い…』

管理人『最後の問題で行き詰る3人、そして…ついに…』

しいな『えーわかんない、ってわぁ!』

サイレンの音が急に鳴り出し驚く一同

ブーンブーン (DANGER)

ジーニアス『何この音!?!』

プレセア『DANGERゾーンにたどりついたってことですか?』

しいな『ヤバいじゃん』

管理人『そう、石像がDANGERゾーンにたどりついた。誰かが犠牲にならないとDEADゾーンになるぞー』

プレセア『誰行きます？私行きますか？』

ジーニアス『いやっプレセアは行っちゃだめ、僕が行くよ』
しいな『駄目、駄目、ジーニアスが行っちゃ』

管理人『そうこうしているうちに石像がDEADゾーンへまっしぐらー！』

ジーニアス『やっぱ僕が行くよ！』

ジーニアスは石像の鼻を触ろうとした

が…

しいな『アンタがいつちやだめなんだってー！』

しいなは思い切りジーニアスの肩を引っ張った

ジーニアス『うわっー！』

しいな『後は頼んだよー！』

ジーニアス・プレセア『えっ！？』

ポンッ

しいなが鼻を押した。

プシューー

ウオーン

石像は炭ガスを出してすぐに3m後退した。

ジーニアス『しいな！？なんで？』

しいな『私、コレ全然駄目だからさ……何もやってなくてゴメンね』

プレセア『行くんですか？』

しいな『もうわかんないから……2人共頑張ってよ！』

ジーニアス・プレセア『うん（はい）、わかった（わかりました）』

ズゴーン

しいな『うわあああああ！！！』

引っ張られて石像に食われた。

グシューーン（食べられる音）

プシューー（炭ガス音）

ジーニアス『しいな——』
プレセア『しいなさん』

石像が嘶く
ウオオオン

女ナレ『しいなさん、脱出失敗です』

- - - - -
サポートルーム
ロイド『うわぁしいなが……』
ゼロス『食われちまったな』
コレット『ありや〜』
リフィル『惜しかったわ』
- - - - -

管理人『自分は戦力にならないと考え、潔く散った藤林しいな……
脱出失敗』

管理人『しいなの犠牲で3mの余裕が出来た。再び動き出す石像を

止められるか……」

ジーニアス『しいなのためにも解くぞ』
プレセア『はいっ』

管理人『さあこれで全員脱出は逃した……どうなる？』

ジーニアス『でもさあ小さいエの前につくやつってこの中ではチだ
けじゃないの？』
プレセア『チエ……チエ………』

ジーニアス『えーと、うーんと』
プレセア『チエスター……さんじゃないですね……』

ジーニアス『チエスターじゃないね……って、あっアーチエじゃ
ないの？僕と同じハーフェルフの』
プレセア『あっそれです！！アーチエ・クラインさん！！』

すぐさまアーチエ・クラインと並び替える二人
ジーニアス『ああ出来た。残りの3文字は』

ジーニマス・プレセア『ほうきだ（です）！！！！』

3文字の道具を並び替えた……

ジーニマス『これだ！！』
ポンッ

ピンポンパンポン

答え アーチエ・クライン ほうき

ハファンタジアに登場するハーフエルフ、ほうきで空を飛び魔法で
戦闘を行う）

第3の扉が開いた……
ジーニマス『やったあ』

そこにはボタンが
プレセア『これを押すんですか？』
ジーニマス『そうかもしれないね』

二人は一斉にボタンを押す。
ジーニマス・プレセア『せーの、はいっ』
ポチッ……

ウオーン

石像の目が消え、動きが止まった

女ナレ『ステージクリアです』

ジーニマス『やったー』

プレセア『ジーニマス、ありがとうございます。』

ジーニマス『いや、プレセアの閃きにも助けられたよ……あ、あ、あ、で
も3人で行きたかった！！』

しいなを脱出させられなかったのを悔しがるジーニマス
プレセア『そうですね』

- - - - -

サポートルーム

ゼロス『よっしゃああ！』

マルタ『すごい』

リフィル『見事ね…』
パチパチパチパチ

- - - - -

女ナレ『脱出成功おめでとうございます』
プレセア『ありがとうございます』

ウオゥン

石像は鳴きながら後退していった
ジーニアス『バイバイ』
プレセア『やりましたね』

管理人『全員脱出は逃したものの、ジーニアスとプレセアの絶妙なコンビプレーはお見事！！よってファーストステージ2人分の賞金を獲得！！』

ガシャン（足かせのカギが登場）
二人は足かせをはずすカギを手に入れた

ジーニアス『カギ？』

プレセア『足かせをはずすやつですかね？』
すぐさま足かせを外す二人

ガシャン ドアのロックが外れた
ジーニアス『開いた？』

プレセア『じゃあみなさんのところへ帰りましょうか』

ジーニアス『そうだね』

ガチャン (ドアを開ける音)

- - - - -
- - - - -

スタジオに到着

管理人がモニターに移る

管理人『いやいや、良い物を見せてもらえました。お二人さんお見
事』

一同は拍手を送った。

ジーニアス・プレセア『ありがとう(ありがとうございます)』
しいな『私は全然駄目だったね』

管理人『いやゝあなたもナイス判断でしたよー』

リフィル『あそこであの二人を残させたのは偉いわ』

エミル『ところでいいなさん、石像の中どうなってたんですか？』
しいな『えっと、それはね……』

管理人『あゝゝいっちゃだめゝ企業秘密だからね』

しいな『えゝ駄目なの、ちえー』

一同『はははは』

セカンドステージ 爆弾の間へ続く

石像の間 後編（後書き）

ということで爆弾の間へ続きます。

テイルズネタでやったので

テイルズ知らない人にはチンプンカンプンでしたね。

私はシンフォニア、アビス、ファンタジアの3つだけです。しかもゲームじゃありません。4コマ劇場とかで得た知識のみです。

石像の間は2人脱出成功

爆弾の間 前編

セカンドステージ 爆弾の間

2ndステージは爆弾の間。

挑戦するのはロイド・アーヴィング、コレット・ブルーネル、ゼロス・ワイルダー、そしてプレセア・コンパティールの初代シンフォニアメンバーの4人

4人は爆弾が仕掛けられた部屋に別々に入れられる。

コミュニケーションと推理力が重要なカギを握るこのゲームで4人は、うまくチームワークを発揮できるのか・・・。
そして脱出口が閉ざされる。

ガチャン

4人は目隠しを外す。

ロイド「狭いな・・・ココ」

コレット「誰もいない……」

ゼロス「あれっオレ一人か？」

プレセア「なんですかココ？」

そしてモニターから管理人は現れる。

管理人「ようこそ！爆弾の間へ！」

ロイド「爆弾！？」

管理人「そうです！爆弾の間です」

ロイド「失敗したら死ぬのか？」

管理人「死にません。帰れることは帰れます。安心してください」

ロイド「ああそうか」

管理人「このステージでは爆弾が仕掛けられた4つの部屋にある起爆装置を4人で解除しなければなりません。それぞれの部屋には、ニッパと通信機が。この通信機で仲間との会話が可能となりますよ。」

管理人「誰がいるかどうか確認してください」

4人とも通信機をつける

ロイド「ロイドだ」

コレット「私コレット」

ゼロス「ゼロスくんだよー」

プレセア「プレセアです」

ロイド「コレットいるの？」

コレット「うん」

ロイド「そっち大丈夫」

コレット「だいじょぶよ」

管理人「さあ皆さん、この部屋から脱出するためのルールを説明しましょう。この部屋から脱出するためには、爆弾につながっている3つの起爆装置を解除する必要があります。正解と同じ色のコードを切れば解除成功。但し間違ったコードを切ると、その部屋の小型爆弾だけが爆発し、仲間が1人ずつ減っていきます。そして残り2人になった時点で間違ったコードを切ってしまうと、中央の大型爆弾が爆発し、2人同時に大爆発してしまいます。」

コレット「えっ死んじゃうの!?!」

管理人「死にません、安心してください!ちなみにさっきそれロイドくんも同じ質問してたよ」

ゼロス「コレットちゃん、しいなが石像に食われても無事だったんだから」

プレセア「3つ解除すればいいんですね」

管理人「そういうことです。それではみなさん健闘を祈ります。バイバイ」

プシューン（画面が消える）

パーポンパーポン（脱出開始音が鳴る）

そしてモニターに10:00:00と表示される。

ゼロス「何だ？」

ピーーーーー

ピッピッピッ

女ナレ「爆破タイマーが作動しました。」

ゼロス『どうやら始まったんだね』
プレセア「何か出てきましたよ。」

管理人「下から出てきたのは筒状の起爆装置。筒の上にはOPENの文字が。」

コレット「これ開けるってことよね？」

4人は起爆装置の蓋を開ける。そして各部屋に色違いのコードが出てくる。

ロイド「俺、赤のコードだ。」

コレット「私は青のコードが出てきた。」

ゼロス「俺様ん所は黄色だ。」

プレセア「私は緑ですね。」

女ナレ『レベル1の問題です。次のうち、水に沈んでしまう野菜を1つ切りなさい』

赤・人参

青・きゅうり

黄色・かぼちゃ

緑・キャベツ

はたしてこの中で沈んでしまう野菜はどれなのか…・続く

爆弾の間 前編（後書き）

爆弾の間をスタートさせました。

結果はお楽しみに

爆弾の間 中編

爆弾の間に挑戦する、ロイド、コレット、ゼロス、プレセアの4人
まずはレベル1

水に入れると沈んでしまう野菜は？という問題

赤・ニンジン

青・きゅうり

黄色・かぼちゃ

緑・キャベツ

ロイド『うーん』

ゼロス『聴いたことないな……』

コレット『でもこん中だったら一番重いのはかぼちゃじゃないの？』

プレセア『キャベツも重そうですし……』

ロイド『人参って浮きそうな気がするんだよな』

コレット『なんで？』

ロイド『カレー作る時ってニンジン浮いてるからさあ』

ゼロス『ロイド、それはもう切られてあるから関係ないよ』

ロイド『えー解らないなあ』
プレセア『私もコレはさっぱりです。』

コレット『でもやっぱりかぼちゃな気がする』
ロイド『うん』
プレセア『ゼロス君お願いします。』

ゼロス『よしわかった切ろう』

- - - - -
サポートルーム

ジーニアス『いや違うんだ！かぼちゃは浮くんだよ！』
エミル『そうなのか？』
ジーニアス『野菜を洗うとき、水に入れたんだけどかぼちゃは浮いたんだ。』

リフィル『確信はしてるってことね』
マルタ『じゃあ他の野菜は？』
ジーニアス『確か……じゃがいもと大根は沈んで、なすとピーマンは浮いたんだよね』

- - - - -

残り7分30秒 ゼロスのかぼちゃが沈むと予想し、自分のコードを切ることを決めた。

ゼロス『よっしゃ、じゃあ切るぞ』

プレセア『お願いします。』

コレット『お願い』

ロイド『頼んだ!』

はたして……………

ゼロス『行くぞ!』

チヨキン

ジーニアスのかぼちゃは浮くと予想
ゼロスの運命は

ピッピッピッピ

プシューーーーン

ゼロス『うわああああ』

ゼロスのところが爆発した。
炭ガスが勢いよく吹いた。

プレセア『えっ？』

コレット『嘘？』

そしてゼロスの通信が途絶えた。
ロイド『ゼロスーーー！！』

- - -
サポートルーム

一同『うわあ』

ジーニアス『やっぱなあ』

- - -

女ナレ『ゼロスさん、脱出失敗です。』

ロイド『マジかよ』

管理人『女性陣の意見に従うも、あえなく爆破！ゼロス・ワイルダ
ー脱出しっぱーい』

管理人『さあ残りは6分を切った。速く切らないと全員爆破となる
ぞー、するとここでロイドが重要な点を見つけた。』

ロイド『あれっ待てよ、かぼちゃとキャベツときゅうりって土の上
で育たないか？』

プレセア『あっ』

コレット『そういえば…』

ロイド『人参だけ土の中でとれる野菜だから、これだけ仲間はずれ
ってことか？』

ロイドは考えに考えた結果…

ロイド『よしっ赤を切る！』

コレット『えっ行くの？』

ロイド『もう時間が無い、半分になりかけてるから…切る！』

果たして…

ロイド『ニンジンが沈む！！』

チョコキン……

ロイドの推理は当たっているのか……

ピッピ…ピッピ

ピンポン

正解

女ナレ『正解です』

ロイド『やったあ』
コレット『すごい』
プレセア『凄いです。』

- - - - -
サポートルーム
一同『おおお』
しいな『やったね』
- - - - -

補足

一般的に土の上で育つ野菜は浮き、土の中で育つ野菜は沈む。例外

アリ（トマトは糖分の重みで沈むことがある。）

プレセア『急ぎましょう、時間ありません』
3人は1つ目の起爆装置の蓋を閉める。

女ナレ「次の起爆装置を解除してください。」

コレット「時間が5分ぐらいしか無い。」

ロイド「やばいな。」

果たして3人の運命は…

女ナレ「次の起爆装置を解除してください。」

2つ目の筒状の起爆装置が出てくる。

この時点で残り5分を切った。

コレット「早く開けなきゃ。」

3人は蓋を開ける。

ロイド「また赤だ。」

コレット「私も青色が来た。」

プレセア「こっちも緑です」

女ナレ「LEVEL2の問題です。頭隠して尻隠さずのモデルになった動物を答えなさい。」

赤 ペリカン

青 キジ

緑 スズメ

ロイド「モデルって鳥だったのか…」
コレット「知らなかった」

ロイド『これわかるか？』

プレセア『私はキジだと思います。』

コレット『なんで？』

プレセア『この中で尻尾が長いのはキジだからです』

ロイド『ああ確かに…』

サポートルーム

リフィル『プレセアの見解で合ってると思うわ』

マルタ『草むらに隠れてもキジじゃ長い尻尾が見えそつだもんね。』

ロイド『ペリカンはおかしいよな？どちらかといえばくちばしの部分がでかいじゃん』

コレット『スズメは小さいから簡単に隠れちゃいそう。』

プレセアの意見を聞いたコレットは

コレット『じゃあ私切る!』

ロイド『行く?』

プレセア『行きます?』

制限時間は残り3分

意を決して青を切ることにしたコレット

コレット『やってみる!! えいつ』

チョコキン……

ピッピッピッピ……………

管理人『果たしてコレットの運命は……』

続くCMの後で (嘘)

爆弾の間 中編（後書き）

ということだ

水に沈む野菜はニンジンでした。

土の下で育つ野菜（ニンジン、ジャガイモ、サツマイモとか）は浮くんです。

一見重そうに見えるかぼちゃやスイカは水に浮きますよ

ということだ忙しくて更新するのが深夜になって日をまたいでしまいました。

今日の午後にできたら後編を更新したいです。

ではまた

爆弾の間 後編

管理人『頭隠して尻隠さずのモデルになった鳥をキジだと考えた人』

管理人『意を決して青を切ることにしたコレット』

コレット『やってみる!! えいつ』

チヨキン……

ピッピッピッピ……………

管理人『果たしてコレットの運命は……』

ピッ、ピッ、ピッ……………

ピンポーン

正解 キジ

ロイド『うおお』
コレット『やったー』

3人は蓋を閉める。

管理人「プレセアの見事な推理力で、2つ目の起爆装置の解除することが出来た3人。残り3分を切っているぞ！果たして3人は脱出できるか！？」

女ナレ「次の起爆装置を解除してください。」

3つ目の起爆装置が出て、3人は急いで蓋を開ける。

ロイド「また、同じ色だ。」

コレット「私も」

プレセア「私もです。」

女ナレ「LEVEE3の問題です。次のうち、紅茶の飲み方で存在しないものを選ぶ。残りの2つは実際に存在する飲み方である。」

赤・緑茶と紅茶を混ぜて飲む

青・ティーポットに口を直接付けて飲む

緑・ソーサー（受け皿）に移して飲む

「プレセア、何ですかこれ？」

ロイド「全部聞いたことない」

コレット「2つは本物ってことだね？」

サポートルーム

ジーニアス「聞いたことない」

マルタ「コレって全滅の危機かも……」

エミル「頑張ってください」

[illegible]

コレット・ウーん

プレセア「ちょっと待ってください……リーガルさんがどれかを言っていた気がします。」

ロイド『あぁリーガルは紅茶好きだもんな』
コレット『思い出せる?』

プレセア『ちょっと待ってください』

時間が一刻も過ぎていく。

ロイド『ヤバイ、時間が無い!』

プレセア『あっ思い出しました。ソーサーは熱い紅茶を冷ますために使っんです。』

コレット『ということは私とロイドの二択……』

爆破まで残り1分……

ロイド『じゃあオレ切る!!』

コレット『えっ』

ロイド『もし失敗しても、二人が残ればそれでいい』

プレセア『ロイドさん!!』

ロイド『じゃあな！』
チヨキン

管理人『時間が少ないことと、2人を守るために切断を決意したロイド。果たしてロイドの運命は……』

ピッピッピ

プシューーン

ロイドの部屋が爆発し、勢いよく炭ガスが噴射された。
ロイド『うわああ』

コレット『ロイド……』

プレセア『ロイドさん！』

そして通信が途絶えた。

女ナレ『ロイドさん、脱出失敗です。』

コレット『ああ……』

管理人『捨て身の切断を試みるも、あえなく撃沈…ロイド・アーヴ
イング脱出しっぱい。』

残った2人

コレット『じゃあ私切るね』

プレセア『はいっ！！』

チヨキン

ピッピッピ

ピーーーーー！！！！（停止音）

残り時間00:14:13

女ナレ『3つ目の起爆装置、解除成功です。ステージクリアです』

コレット『やったー！』

- - - - -

サポートルーム

一同『おお！』

エミル『二人残った』

ジーニアス『コレットも凄かったけど、プレセアも凄い！！』

しいな『男衆の敵を討てたわね』

答え、ティーポットに口を付けて飲むやり方は存在しない。

緑茶と紅茶を混ぜる↓かつての交易品であった紅茶は高価であったため、比較的安価な緑茶を混ぜて飲むことが多かったと言われる。

ソーサーに移して飲む↓冷ますために用いてたとされる。

- - - - -

最後の起爆装置の蓋を締め始める二人。

コレット『プレセアありがとう』
プレセア『いえいえ、こちらこそありがとうございます。』

ガシャン（ロックが解除される音）

管理人『プレセアの知力とコレットの勇氣により、セカンドステージ2人分の賞金を獲得!!』

ガチャ

- - - - -

スタジオ

管理人『いやいや、女性陣さすがでした。』

コレット『でも、ロイドも活躍してたよ』

プレセア『そうですよ』

ロイド『でもくやしいなー』

ゼロス『ホントだよ』

管理人『あれっゼロスいたの？』

ゼロス『いたよ!!』

コレット『あのときはごめんなさい』

プレセア『本当にごめんなさい』

ゼロス『いや、いいいいいよ、アレは俺様も解らなかったから』

サードステージ 棒の間へ続く

爆弾の間 後編（後書き）

ということで爆弾の間はこれにて終了です。

棒の間は作者オリジナル問題を作成しました。意外とこれが難しかったです。

明日か、明後日辺りに前篇を書く予定です。

棒の間 前編

3rdステージ 棒の間

管理人『初挑戦者はエミル・キャスタニエ、マルタ・ルアルディ、リフィル・セイジ
そして藤林しいな、ジーニアス・セイジ、ロイド・アーヴィングの6人！

挑戦者が多いため、大量脱出しやすいのがこのゲームの特徴。果たして何人脱出出来るのか？』

エミル『何この部屋？』

リフィルがあるものを見つけた

リフィル『これはトイレにあるスッポン？持ってたほうがいいのかしら？』

そう言ってリフィルはロイドとエミルにスッポンを渡した。

しいな『石像とは違った空間ね』

ロイド『一体何がはじまるつつうんだよ?』

パーポーパーポン

脱出開始の合図が鳴った。

マルタ『脱出開始音?』

ジーニアス「今度は何!?」

そして3本の棒が現れる。

ロイド『棒?』

エミル『乗れ!!!ってことですかね?』

ジーニアスは床が無くなっていくことに気付いた。
ジーニアス『あっ床が無くなってく』

一同『うわあ!!!』

リフィル『早く乗って!』

順番は左から

前 ジーニアス 後ろ ロイド

前 しいな 後ろ リフィル

前 マルタ 後ろ エミル

エミル『高いな…』

しいな『あやうく落ちるところだった』

モニターから管理人の姿が映った。

管理人『ようこそ、棒の間へ』

管理人『みんな怖がってるね。でも高所恐怖症はいないんだ。』

ロイド『そうだな、俺達特にないよな』

管理人『そして登場しましたリフィル様——』

しいな『お前はアホ神子か!!』

管理人『いやいや御美しいこと』

リフィル『そう、ありがと』
しいな『リフィル、あやしいからこの男』

管理人『ジーニアスくんは今回自信ある?』

ジーニアス『石像のときはプレセアがフォローしてくれたけど．．
次はロイドだからねー』

ロイド『待て待て、俺は勉強は嫌いだけど謎解きは好きなほうだから任せろ』

管理人『エミルちゃんとマルタちゃんは緊張してない?』

マルタ『エミル、二人一緒に脱出するのよ!!』

エミル『でも高くないですか?コレ』

管理人『落ちても大丈夫です。安心してください。』

全員合わせて9問正解で脱出成功。パスは全員で2回まで使用できる。

女ナレ「まずは、漢字を使ってあるものを表現した、漢字イラストクイズです。」

女ナレ「ジーニアスさんへの問題です。」
ジーニアス「僕？」

女ナレ ④ 次の漢字イラストは何を表しているでしょう？ ④

[illegible]

ジーニアス『布に糸で、雨だから…あつてゐる坊主!!』

ピンポーン

ジーニアス『よしっ』

リフィル『見事ね』

ロイド『えらいぞ』

エミル『やったね』

女ナレ『正解です。答えはテルテル坊主でした。』

女ナレ『ジーニアスさんとジーニアスさんの命の棒145cmです。』

女ナレ ㊦ 続いてはいいなさんへの問題です。 ㊧

『しいな よしーいつ』

女ナレ 「次の漢字イラストは何を表しているでしょう？」

日光

葉葉葉葉

↓
酸素

莖葉葉葉葉

↑
—
—
酸化炭素

↑
水

莖

莖

土土土土

しいな『えーと、何だっけ？習ったことあるんだけどな…』

しいな『植物が酸素を放出するやつ』
リフィル『思い出してしいな』

そうこう行ってる間に棒はどんどん短くなっていく。

しいな『あー出てこない、ゴメンパス！！』

パス使用

一同『しいな』

しいな『ゴメンみんな、リフィルこれ何だっけ？』
リフィル『光合成よ』

しいな『そうだったゴメン』

ロイド『いや、俺もわからなかったから……』

女ナレ「しいなさんとリフィルさんの命の棒、残り124cmです」

女ナレ『しいなさんがパスを使用したため、使えるパスは1回のみです。』

女ナレ『続いてはマルタさんへの問題です』

マルタ『はいっ』

エミル『頑張ってね』

女ナレ『次の漢字イラストは何を表しているでしょう?』

米米 海苔海苔海苔海苔

米胡瓜米 海苔海苔海苔海苔

米米 海苔海苔海苔海苔

マルタ『えーと、海苔巻き？』
ブー

エミル『おいしい、おいしい』

マルタ『あれ、なんて読むの？』
どうやらマルタは胡瓜を読めていないようだ。

マルタ『鉄火巻き！』
ブー

ジーニアス『もうちょい、もうちょい』

マルタ『カンピョウ巻き！』
ブー

ロイド『もう1つある、もう1つ』
マルタ『えー河童巻き？』
ピンポーン

マルタ『あれキュウリって読むの？』
リフィル『そうよ』

女ナレ『正解です。答えは河童巻きでした。』

女ナレ『マルタさんとエミルさんの命の棒、残り121cmです』
マルタ『ゴメン結構使っちゃった』
エミル『大丈夫だよ』

残り
7
問

棒の間 前編（後書き）

棒の間が始まりました。

今は天井の間を書いています。

ここからが山場ですね。

棒の間 中編

ここからは作者オリジナル問題です。

女ナレ「つづいては文字の羅列から、。。を取り出して別の言葉を
探し出すクイズ。『仲間取り出し探し』クイズです。」「括弧内に
種類と数、言葉を教えます」

例題がモニターに流れる。

例題

さとだたますとられ （野菜2種類を取り出して3文字の料理名を
作れ）

答え サラダ （野菜 トマト、レタス）

ロイド『ややこしいな、羅列から何かの種類に関係があるものを取

り出すとは『

ジーニアス』でも、野菜でサラダだから、そこから考えるのもアリなんじゃない？』

リフィル『なるほど』

マルタ『エミル、頑張ってよ』

女ナレ『ロイドさんへの問題です。次の羅列から仲間を取り出して出来る言葉はなんでしょう？』

ざこばたさつおり（魚介類2種類を取り出して4文字の道具を作れ）

ロイド『えーと……何これ？』

しいな『落ちついて』

リフィル『頑張って』

ロイド『魚介類だからうーん、あっわかった！！釣り竿！』

ピンポン

しいな『何処に？』

女ナレ『正解です』

ロイド『タコとサバを取ったら出た』

女ナレ『答えは、釣り竿でした』

ざこばたさつおり↓さば、たこ、釣り竿

ジーニアスさんとロイドさんの命の棒、残り107cmです。

女ナレ『続いて、リフィルさんへの問題です。次の羅列からある仲間を取り出してできる言葉はなんでしょう?』

しいえのねとしみず （動物2種類取り出して2文字の言葉を作れ）

リフィル『ねこじゃないわね…えーとねずみでしょ?…いーいのし

し……干支!」

ピンポン

ジーニアス「さすが、姉さん」

女ナレ「正解です。答えは干支でした。」
ねしといえのしみず↓ねずみ、いのしし、干支

「しいなさんとリフィルさんと命の棒残り95cmです。」

リフィル「まだ余裕があるわね」

女ナレ「エミルさんへの問題です。次の羅列からある仲間を取り出してできる言葉はなんでしょう?」

IIITLROEGLNTAI （動物2種類を取り出して4文字の動物のある一部を作れ）

エミル『えゝ何これ？』
マルタ『アルファベット？』

ジーニアス『落ちついて、落ち着いて』
エミル『あーうー』

ロイド『パス使っていいよ』
リフィル『これは使ってもいいわ』

エミル『良いですか？パスっ！』

- - - - -
サポートルーム

コレット『あらー』

ゼロス『パス全部使っちゃったか』

ブレセア『でもこれは卑怯ですよ、いきなりアルファベットなんて』

- - - - -

マルタ『アルファベットなんて聴いて無いわ!』

エミル『何、コレ?』

女ナレ『正解はTAIL^{はいつ}でした。』

I I T L R O E G L N T A I ↓ 動物 T I G E R , L I O

N + T A I L

ロイド・しいな『はあ!?!』

ジーニアス『こんなのわからないよ!?!』

女ナレ『マルタさんとエミルさんの命の棒、残り71cmです。エミルさんがパスを使用したため、もうパスは使えません』

エミル『ごめんなさい』

リフィル『いや、これはわからなかったわ、仕方が無い』

管理人『さあここからは正解しないと奈落の底へ、残り5問。さあどうなる？』

ジーニアス、ロイド	残り107cm
しいな、リフィル	残り95cm
マルタ、エミル	残り71cm

棒の間 中編（後書き）

仲間取り出し探しクイズはよしかずさんにレベルの高い問題と評価されました。

流石にアルファベットは難しかったですね。

あとDEROの棒の減りも非常に難しかったです。

ということの後半に続く

棒の間 後編

管理人『さあここからは正解しないと奈落の底へ、残り5問。さあ
どうなる?』

ジーニアス、ロイド	残り107cm
しいな、リフィル	残り95cm
マルタ、エミル	残り71cm

女ナレ『続いては□に入る平仮名を答える。虫食いしりとりです』

例題

□にはいる平仮名はなんでしょう?

あ□↓□□お↓お□↓□つら

答え か (赤↓カカオ↓丘↓カツラ)

女ナレ『ジーニアスさんへの問題です』

ジーニアス『はいっ』

女ナレ『□に入る平仮名はなんでしょう?』

□き□↓□あい↓いか↓かん□

ジーニアス『えーと…し!』

ピンポン

ロイド『さすがジーニアス!!』

パチパチパチ

ジーニアス『よしっ！これは簡単だったね』

女ナレ『正解です、答えは（し）でした』
（色紙↓試合↓烏賊↓監視）

女ナレ『ジーニアスさんとロイドさんの命の棒、残り91cmです』

リフィル『まだ余裕ね』

女ナレ『しいなさんへの問題です。□に入る平仮名はなんでしょう』

は □ ↓ □ さ く ↓ く □ ↓ □ に う ↓ う □ つ

ロイド『また難しい問題だな』
しいな『ち？』

ブー

しいな『えー、何よ!!』

しいな『か？』

ブー

しいな『き？』

ブー

しいな『く!!』

しいながパニックになり始めた。
リフィル『落ちついて、落ち着いて』
しいな『さ？な？た？』

棒がDANGERに突入した。
そして……

しいな『何これ……わあああ』

ロイド・ジーニアス・リフィル『しいな！！』

エミル・マルタ『しいなさん！！』

管理人『しいな、あえなく落下！！解答権がリフィルにつつま』

女ナレ『解答権がリフィルさんにつつましました』

リフィル『えっ私に移るの？、私も解っていないんだよ』
ジーニアス『マジで！？』

リフィル『えーと、．．や！』

ブーー

DANGER DANGER

リフィル『あつ、だ！！』 『だ！！』

ピンポーン

リフィル『危なかったわ．．．』

女ナレ「正解です答えは、『だ』でした」
（肌↓駄作↓管↓蛇行
↓うだつ）

女ナレ『しいなさん、脱出失敗です。』

ジーニアス『しいなー』
マルタ『しいなさん』

管理人『藤林しいな、棒の間も良い所なく脱出失敗！！』

女ナレ『リフィルさんの命の棒 残り25cmです』

リフィル『スッポンが役に立ってるわ…』
リフィルの足場が限界に近付いている。

リフィル『マルタ、解らなかつたらすぐエミルに解答権渡すのよ』

マルタ『はいっ
』

リフィル『だからエミルも一緒に考えて
』

エミル『わかりました。
』

女ナレ『マルタさんへの問題です。□に入る平仮名はなんでしょう
？
』

や□で↓ですく↓く□↓□た

マルタ『えーと、何これくま？』
ブー――

マルタ『くし？』

マルタ『えっ？？』

マルタが固まってしまった。

マルタ『うーん』

管理人『そうこうしているうちに棒はDANGERゾーンへ突入！』

エミル『あっわかった、なるほど…』

マルタ『解ったの？』

管理人『マルタはエミルを守るため決心する。』

マルタ『じゃあ落ちるわ、えいつ！！』

エミル『マルター!!』

管理人『自ら落下！解答権はエミルへ』

女ナレ『解答権は……』

エミル『っ!!』

女ナレのセリフを言う前に答えた

ピンポーン

エミル『マルタ、ありがとうー!!』

女ナレ『正解です。答えは「っ」でした』
ひやつで↓デスク↓靴
↓釣り↓

女ナレ『マルタさん、脱出失敗です。』

管理人『彼氏を守るため、犠牲になったマルタ・ルアルデイ、脱出失敗！！』

女ナレ『エミルさんの命の棒残り35cmです。』

女ナレ『ステージクリアまであと2問です。』

ジーニアス『ロイド、大丈夫？』

ロイド『任せろ、いままでの問題はしっかり答えられたから、大丈夫だ』

女ナレ『ロイドさんへの問題です』

ロイド『こいつ！！』

女ナレ『□の中に入る平仮名はなんでしょう？』

□せり↓りす↓す□いす

ロイド『す……………』

す□いすの部分在必死に考えるロイド

ジーニアス『ロイド、大丈夫だから……』

ロイドをあせらないようフォローするジーニアス

ロイド『す…ぱいす!!!スパイス!!!ぱ!』

ピンポン

女ナレ『正解です。答えはパでした。』

女ナレ『ジーニアスさんとロイドさんの命の棒、残り59cmです。ステージクリアまで残り1問です。』

ジーニアス『姉さん!』

ロイド『先生!』

エミル『リフィルさん、お願いします。』

リフィル『わかったわ』

管理人『ついに残り1問、全てはリフィルに託された!』

女ナレ『リフィルさんへの問題です。□に入る平仮名はなんでしょう?』

ご□↓□こつ↓うめ↓め□し

リフィル『えーと』

DANGER DANGER

リフィル『えーと…ぞ?』

ピンポーン

ジーニアス『やったー』

ロイド『よっしゃあー』

答え ざ (ゴザ↓座高↓梅↓メザシ)

するとその時

リフィル『ふう』

すっぽん……

リフィル『わあああ』

リフィルが奈落の底へ落下してしまった

ロイド・ジーニアス・エミル『えっ?』

戸惑う3人

一方サポートルームメンバーも

サポートルーム

コレット『えっ』

ゼロス『リフィルセンサーが落ちた!』

プレセア『どういことです?』

- - - - -

管理人『今何が起こったのか?リプレイで確認しよう』

R E P L Y

ロイド『よっしゃああー』

リフィル『ふう』

すっぽん

リフィル『わあああ』

管理人『なんと、態勢を立て直した時、金属板に貼りついたスツポンが外れてしまったのだ！！まだ床は出ていないので当然、脱出しっぱーーーーい』

管理人『しかし、残った男性陣は……』

女ナレ『ステージクリアです』

脱出成功

ロイド『せんせーー』

ジーニアス『ねえさーん』
エミル『リフィルさーん』

スッポンが外れて落下したリフィルを見て、愕然とする3人

- - - - -
- - - - -
- - - - -

サポートメンバー

プレセア『3人脱出しましたね』

コレット『リフィル先生、しいなもマルタも大丈夫かな？』

ゼロス『大丈夫さ、しかし女性陣がいなくなっちゃったのが残念だ』

パチパチパチ

- - - - -
- - - - -
- - - - -

ロイド『…うーん』

エミル『えーと』

ジーニアス『こんなコトってあるんだね…』

女ナレ『床が元へ戻ります。』
ロイド『あっ戻ってきた』

床が完全に戻った

棒から離れる3人
ジーニアス『何か喜べない』
ロイド『…そうだな』

管理人『最後にハプニングがあったものの、効率よく正解を重ね、
見事3人分の賞金を獲得』

ガシャン（ドアのロック解除音）

エミル『あつ開いた』

ガチャ

ドアを開けるエミル

エミル『出ましようか』

ロイド『そうだな』

ジーニアス『ああ本当は4人だったのに……』

ガチャン（ドアの閉まる音）

フォースステージ 砂の間へ続く

管理人との話はカット（よくある手法）

棒の間 後編（後書き）

忙しくて3日もほったらかしてしまいました。

棒の間は終了です。

ところでエミルの一人称は『僕』だったんですか

わたしはゲーム自体やっていないので知りませんでした。

一応作者オリジナル問題は頑張って書きすすめましたが
もう1つ新しいのが作れなかったため、4巡目も虫食いしりとりを
してしまいました。

では今回はここまでです。
次回は砂の間です

砂の間

4thステージ 砂の間

管理人『挑戦するのは、棒の間クリア寸前で落ちてしまったリフィル・セイジ、砂の間で挽回出来るか!?!』

そして脱出口が閉ざされた

ガシャン

リフィルは目隠しを外した。

リフィル『何かゾクゾクするわね……』

管理人が登場

管理人『ようこそ、砂の間へ』

リフィル『砂?これらのこと?』

管理人『そう、それでございます。いやー棒の間では残念でしたね。後でしっかりスッポンメーカーにクレームつけときますよ』

リフィル『本当に腹が立ったわ…』

管理人『次の謎ときには自信あります？』

リフィル『ここでも教師としての面目が潰れるわ』

管理人『そうですねー』

リフィル『今度こそは脱出させていただくわ』

管理人『その心意気ですよ。それでは、中にお入りください。』

リフィルは砂の中に入る。それと同時に跳ね橋が上がり、戻れなくなる。

管理人「このステージで出されるクイズは、出題される5つのヒントからそれが何かを当てるというものです。体が全て埋まる前に4問正解すれば脱出成功となります。」

リフィル「むやみに体を動かしちゃだめね」

管理人「その通りです。それでは頑張ってください」
モニターから管理人が消える。

ピーパーポン

脱出開始

女ナレ「体が沈み始めます」

リフィル「本当だ」

リフィルの体が沈み始める。体が埋まるまで80cm、その間に4問正解できなければ脱出失敗となる。

女ナレ「最初のクイズです。私は誰でしょう?」

リフィル「早くして」

体が小さいです。

リフィル『まだこれじゃ解らないわね……』

空を飛べます

リフィル『スズメ？』

ブーーーーー

聖獣です。

リフィル『聖獣？チーグル？・・・ミユウ!!』

ピンポンパンポン
女ナレ『正解です』

その他ヒント
アビスに登場します
口癖は『ですのー』です。

残り62cm

女ナレ『続いての問題です。私は誰でしょう？』

色白です

リフィル『人間じゃなさそうね……』

柔らかいものや硬いものがあります。

リフィル『豆腐？』

ブー

リフィル『他に何かあったわけ？』

形を変えられます

リフィル『形を変えられます?』

リフィル『粘土?』

ブーー

冷たい奴といわれます。

リフィル『冷たい。わかった!!雪!』

ピンポーン

女ナレ『正解です』

そのほかのヒント

屋根に積もったものは下ろします

残り38cm

女ナレ『続いての問題です。私は誰でしょう?』

さして使います

リフィル『やり?』

ブー

リフィル『つまようじっ』

ブー

壊れやすいものもあります。

リフィル『さすってぶすつと刺すやつとは違うかもしれない』

リフィル『傘？』

ピンポーン

リフィル『勘があたったわ』

女ナレ『正解です』

残り29cm

そのほかの答え
持ち運べるものもあります
強い風に弱いです。
雨の日には使います。

サポートルーム

しいな『早い!!』

ジーニアス『姉さん、あと1問!』

ゼロス『リフィル様——』

ロイド『先生決めてくれ』

管理人『見事な直感と推理力で3問正解!!』

管理人『しかし、首まで埋まってしまっている状態。クリアなるか?』

女ナレ『続いての問題です。私は誰でしょう?』

細長いです

リフィル『物干し竿？』

ブー

のびます

リフィル（何かの植物かしら……）

簡単に作れるものもあります。

リフィル
(植物じゃないわね…
・)

温かいです。

リフィル『温かいもの…伸びる… ラーメン!?!』

ピンポンパンポン

残りヒント

醤油味やみそ味などバリエーションが様々です。

女ナレ『ステージクリアです。』

脱出成功

リフィル『はあ……よかった』

サポートルーム
ロイド『おお』

ジーニアス『流石姉さん』

パチパチパチパチ

女ナレ『命の綱に捕まって脱出してください』

リフィル『コレ？』

命の綱に捕まり跳ね橋が上がるのを確認する。

女ナレ『それでは脱出口へどうぞ』

リフィル『よいしょ』

ガシャン（ロック解除音）

管理人『最後の最後まで落ち着いて正解を導きだした。リフィル・セイジ。フォースステージ1人分の賞金を獲得！！』

リフィル『ああ砂まみれだわ、出られる？』

ガチャ（ドアを開ける音）
リフィル『脱出できた』

ガチャン

スタジオにて

管理人『リフィル様お見事でしたー』

パチパチパチパチ

リフィル『ありがとう』

管理人『いやー。パニックになるリフィル様を見てみたかったんですけど、終始冷静でしたね。』

リフィル『まあね』

ロイド・コレット『お疲れ、先生』

ゼロス『リフィル様カッコよかったー』

管理人『では、次のステージに行きましょう。』

5thステージ 天井の間へ続く。

砂の間（後書き）

1週間ほったらかしてすみません。

風邪引いてました。

いまだに鼻づまりが止まりません。

お詫びとして午後に天井の間、序章も書きます。

砂の間について

一番面倒くさかったです。芸能人ネタとかできませんし。本来は6つのヒントなんですけど、6つも考えられなかったもので5つにしました。

天井の間 序章

5th ステージ 天井の間

管理人『続いてのステージは天井の間、挑戦するのはエミル、マルタのラタトスクメンバーに加え、再生の神子コレットの3人』

管理人『室内には脱出へのカギとなる様々なアイテムがある。この部屋で3人は壁につながれた鎖で動きを制限される。そして脱出口が閉ざされる。』

ガチャン

果たして3人は脱出成功なるか？

女ナレ『目隠しを外してください』

3人は目隠しを外した。

マルタ『何かの部屋みたい』

エミル『足に何か付いてる』

マルタ『動きが制限されているのね……』

女性ナレーションが流れる。

女ナレ「この部屋から脱出するためには、室内に隠された様々な謎を解き明かし、3つのボックスを順番に開けなければなりません。」

目の前には鍵がかかった3つのボックスがある。

女ナレ「尚、仲間から30秒間だけヒントをもらえる、命のテレフオンを1度だけ使うことができます。」

コレット「これのこと？」

コレットの目の前には電話がある。

女ナレ『それでは脱出を開始してください』

パーポーパーポン（脱出開始音）

マルタ『何が始まるの？』

何かの音がした…

いち早くコレットが勘づく

コレット『天井から音がする』

エミル『つぶされるってこと？』

管理人『そう！この部屋では下がってくる天井につぶされる前に、脱出しなければならない！足元のプレゼント袋から全てが始まる！』

天井から限界点まで300cmある。天井が限界点まで達すると脱出失敗になる。

マルタ『早くあげましょう！』

コレット『うん！！』

コレットは足元のプレゼントを開け始めた。
するとそこに何かのメッセージが書かれた紙が入っていた。

果たしてその中身とは……

続く

天井の間 序章（後書き）

とりあえず序章を書きました。

前編は後日

天井の間 前編

プレゼントボックスから紙を見つけたコレット
その中身には

エミル『指令1、えふいちきょう、鍵は次の奴に隠した。』

管理人『鍵のありかは暗号が示している。果たして解けるかなー？』

— 指令1

— えふいちきょう

— この文章の次の奴に隠した。

エミル『えーと、次の奴が持っている？』
マルタ『えふいちきょう？』

ヒントとなりそうなもの『テイルズメンバーの似顔絵』

ちなみに、テイルズメンバーの似顔絵は写真サイズで小さく、50枚ある

エミル『えふいちきょう……』

コレット『次の奴……』

エミル『平仮名で文章の次に書かれてるやつかな？』

マルタ『お、へ、う、つ、け……駄目ね。小さいよの次も解らないし、文章にもなっていない』

管理人『考え方は合っている……それをどうとらえるかがカギとなる。』

エミルが気付いた！

エミル『コレットさん、マルタ解った！！』

マルタ『わかった、エミル』

エミル『うん、F、1、今日で変換すればいいんじゃないのか？』

管理人『その通り、えふいちきょうという羅列をF、1、今日と変換すればいい！！そしてその次ということは……』

マルタ・コレット『G……2……・明日』

3人『ジーニアスだ！！』

サポートルーム

ジーニアス『僕がカギ持ってたんだ。』

ロイド『でも50枚よくかけたなー』

リフィル『手が込んでいるわね』

3人はテイルズキャラ50枚の似顔絵からジーニアスを取った……

マルタ『あつた鍵!!』

その似顔絵の裏に鍵を発見

エミルはすぐさま鍵を取り、第1の宝箱を開けた……

マルタ『開いた?』

エミル『開いたよ!』

果たして第2の謎はどんなものか……

天井限界点まで残り194cm……

続く

天井の間 前編（後書き）

テイルズキャラクター50名言えません。

問題は電車内で閃きました。

ただ今水の間を書いています。

あースリーアンサークイズを考えねば・・・

天井の間 中の上編

第1の宝箱から問題を取り出した。

コレット『なんて書かれてるの?』

その中にはメッセージカードと本、箱が入っていた。
エミル『えーと、次の本から鍵の在処を導け!!』

本を読む3人

A『ねえ何を作ってるの?』

B『ああ旗だよ』

A『旗?これが?』

B『そうだよ、Cに頼まれて作ってるの』

A『へえ』

B『よしできた!』

旗が風でひらんなびいていた。

後日

C『ありがとう、はいコレ報酬ね』

A『どうもどうも』

3人『??????』

3人は訳のわからないストーリーに言葉を失った。
マルタ『何これ？』

エミル『意味解らない』
コレット『何だろうね？』

するとマルタはあるところに気付く
マルタ『隅っこに何か書かれてる』

そこには『ヒント箱の中』と書かれていた。

ヒントになりそうなもの、棚にはおもちゃの魚、風呂用アイテム、
カレンダー

エミル『うーん』
マルタ『箱の中を開けてみる？』
コレット『そうだね』

管理人『マルタが箱を開けた…すると』

ぴよーーーーん

3人『わあ!!』

3人は驚いた

なんとびっくり箱であつた!!

そしてその人形には『この箱の中とは関係ありません』と書かれていた。

マルタ『何よコレ!!ふざけてるの?』

そう言つてそのびっくり箱を思いっきりぶん投げた。

すぐさま謎をとく3人

エミル『えーと、つまりヒントは箱の中ってことか』

コレットは文章を見ていると

コレット『文章の「は」と「こ」の間ってこと?』

マルタ『あつそれかも……』

エミル『じゃあ「旗？これが？」の「た」と
マルタ『「はい、コレ報酬ね」の「い」ってこと？』
コレット『じゃあタイだね！！』

管理人『コレットは箱の中だから「は」と「こ」の間と予想』

エミル『ここにおもちゃの魚がある。』

管理人『鯛のおもちゃを手取るエミル、しかし…』

エミル『あれっ違うよ』
コレット『えっなんで』

鯛のおもちゃには『惜しいけどこれじゃない』と書かれていた。
マルタ『えーどういうこと？これじゃないの？』

管理人『箱の中だから「は」と「こ」の間で鯛！…というのは×！
！』

管理人『ヒント箱の中っていうところがミソ』

エミル『箱の中……』
マルタ『ヒントはこの中』
コレット『「こ」の中っていうのも意味が通じない……』

エミル『箱の中、箱の中』
マルタ『片仮名表記でも成立しない』

3人『うゝん』

管理人『完全に行き詰ってしまった3人！』

管理人『サポートルームが気付いた！』

ゼロス『待てよ、解ったかもしれない』
しいな『ホントか！？』
ゼロス『ああ、ヒント箱の中だろ……。』

そしてゼロスは紙を使って説明した。

ゼロス『ヒンとハコの中ってことじゃないのか？』

リフィル『ということは……』

ジーニアス『「風でひらんとなびいていた……」のひらんってとる？』

プレセア『では鯛じゃなくて、タライってことですか？』

管理人『サポートルーム、お見事。箱の中だけじゃなくてヒントという言葉も含めなければならない。文章中のヒンとハコの中を見ると……た……ら……い。そうタライなのだ!!』

管理人『しかし、そうとは気付かない3人』

マルタ『駄目だお手上げ、電話しよう』
エミル『じゃあ俺が取るな』

プルプル

サポートルームに電話がかかる。

ジーニアスが取る。

命のテレフォンの制限時間は30秒。尚、直接答えを教えることは出来ない。

エミル『もしもし』

ジーニアス『あの、箱の中だけにとらわれないで』
エミル『うん』

ジーニアス『あの、ヒント箱の中にアンドが入っているんだよ』
エミル『ヒント箱の中にアンド……』

ジーニアス『ヒント箱の中を繰り返して言って』

エミルがピンと来たようだ!!

エミル『わかった！！ありがとう』

エミルは電話を切った。

ジーニアス『伝わったかな？』

ロイド『エミルは今ので解ったはずだ』

エミル『そういうことが、ヒント箱の中って…』

ホワイトボードに答えの意味を書く

コレット『ヒンとハコの中…』

マルタ『なるほど』

コレット『じゃあ、タイじゃなくて…タライ？』

コレットはタライを探しだした。

コレット『あった！』

風呂用アイテムからタライを発見

—	2	□	6	5	—
—	3	□	7	□	—
—	〃	〃	〃	〃	—
—	ヒント数字を変換しろ				
—	ヒント数字を変換しろ				

管理人『2つ目のボックスから出てきたのは何か数式が書かれた暗号。この暗号から3ケタの数字を導きだせ!!』

マルタ『え〜〜?』

エミル『ヒントは数字を変換することかあ』

コレット『とりあえず書いてみるよ』

コレットは数字を書いてみた。しかし……

マルタ『全然わからないわ』

エミル『う〜ん』

3人は片仮名や平仮名にしたりしていたが一行に謎が解けない。マルタ『もつ何なのこれ……』

コレット『あせっちゃ駄目だよ』

第3の問題にも行き詰ってしまった3人

果たして無事脱出出来るのか・・・？

続く

天井の間 中の上編（後書き）

ちなみに見ているみなさんのみヒント
変換は片仮名に変換してください。

わかったらメッセージとか送ってください。

はぁ水の間の執筆中です。

もうすぐですね。

逃走中も大変でしたがDEROも大変です。

では

天井の間 中の下編

3人は片仮名や平仮名にしたりしていたが一行に謎が解けない。

マルタ『もう何なのこれ…』

コレット『あせっちゃ駄目だよ』

エミル『何かの数って、書くことで気付くやつかな？』

管理人『3人に焦りの色が見え始める。』

管理人『するとサポートルームのジーニアスが』

ジーニアス『わかった。これは画数を指してるんだ。カタカナの
しいな『えっ？』

プレセア『片仮名…ですか？』

ジーニアス『だって1をイチにしたら5画で5は、ゴだから4画。
そして6もロクだから5画』
ロイド『それか！』

リフィル『気付かなかったわ』

管理人『ジーニアスお見事！！片仮名で表記した時の書き順を意味
するのだ！1を「イチ」にすると5画、そして5を「ゴ」にすれば
4画…という具合になる。』

天井はすでに50cmとなった。

エミル『うわぁこんなに近くなってる。』

マルタ『頭打ちそう』

コレット（えーと、片仮名で書きなおしみよう。いち、に…あれ
？）

と、そのときコレットが！！

コレット『解ったかもしれない！！』

マルタ『えっ？』

コレット『コレ片仮名の書き数じゃないの?』
エミル『どづいうことです?』

コレット『ほら、1を「イチ」にしたら5画で5を「ゴ」にすれば4画になる。』

エミル・マルタ『ああ~~~~』

コレット『だから2は2画!3は5画、そして7は4画』

エミル『大きい順ですから、えーと』

マルタ『542!~!』

急いで3つ目のボックスにあるダイヤルを542と回すマルタ

そして鍵が開く

マルタ『開いた!!、ドライバーを見つけた』

コレット『どこかにネジある?』

マルタはネジのあるところを見つける。
マルタ『あつたわ』

急いで、ネジを回し始めるマルタ

このときすでに天井限界点まで30cmを切った。

エミル『貸して手で回したほうが早い』

マルタ『そうね』

エミルは別のネジをドライバーで回した。
その間にマルタが1本目のネジを外した。
エミル『よしっ後は手で回す。』

急ぐエミル

そして2本目のネジも外して蓋を開けた。

コレット『何これ』

コレットは何のスイッチか解らず押した。

すると

女ナレ『天井降下システム一時停止します。』

コレット「暑い……」

そして天井降下システムが止まる。残り19cm
しいな『これちょっとヤバいかもしれない』
ロイド『うーん』

モニターから管理人が映し出される。

管理人『おつかれさーん、と、何か今日はエミル君とコレットちゃんしか動いて無いような気がするんだけど…』

マルタ『あーうるさい、うるさい、うるさーい!』

管理人『あの、声オタ向けなボケやめてもらえる?』

管理人『エミルくんどうだった?』

エミル『キツイ…』

管理人『コレットちゃん?』

マルタ『暑い……』

管理人『全員ゼエゼエ行っちゃってるね。』

ここからはダクトチャレンジ

果たして3人は脱出できるのか？

見事天井の間で第3の謎を解き、天井降下を止めた3人。
さあ3人は脱出するために最後の難関に挑む。

天井の間 中の下編（後書き）

天井の間は上中下にわけきれなかったの
で中編を2分割しました。

ということで次が天井の間ラストです。

ああDEROを書くのは結構楽しかったです。
どれも凄く大変でしたが……………

やっぱり逃走中のほうが、人気でなおかつネタも実際に出た奴（裏切りもの、復活、ハンター放出阻止など）を書いていけますから

またテイルズネタで逃走中書いてみたいです。

シンフォニア、アビス、ファンタジア……………あと何シリーズ
入れよう？

一応キャラクターは20名で行きたいんですけどね。
どーしよ

天井の間 後編

3人は脱出するために最後の難関に挑む。

管理人「ここからは最後の難関、ダクトチャレンジ！

これから足のカギを1人分差し上げます。自由になった人がダクトの奥にある天井降下の解除ボタンを押せば、脱出成功となり、3人分の賞金を獲得できます。但し、仲間が天井に潰されてしまったら脱出失敗となります。そしてダクトの途中にあるヌルヌルのガラスをいかに要領よく開けられるかがカギとなります。ではダクト進入口オープン！」

そして隣にあるダクト進入口が開かれる。

マルタ『小さいわね』

エミル『狭いね』

管理人「それではどれか好きなボタンを押してください。1人分のカギが出てきますが、その瞬間に天井降下も再開しますので気をつけてください。それでは幸運を祈ります！バイバーイ。」

モニターから管理人が消える。
ボタンはA・B・Cの3つある。

コレット『私、自信ないから鍵開ける係やっていい？』
エミル『わかりました』

マルタ『どれにしよう…』

コレット『私決めて良いかな？』
マルタ『何にします？』
コレット『A』

マルタ『それは何故？』
コレット『多分私じゃないから』

サポートルーム内

ロイド『コレットじゃ荷が重すぎる』

ジーニアス『この中じゃエミルだよな……』

コレット『それじゃA押すよ』

エミル『お願いします。』

コレットはAボタンを押した。

ピーーーー

そして鍵が出てくる。そして天井降下システムが復活する。

限界点まで残り19cm

コレットはエミルの足かせを外そうとした。

しかし、鍵が合っていないようだ。

エミル『どうですか？』

コレット『開かない……』

マルタ『私のは？』

コレットはマルタの足かせを外そうとした。すると……

カチャン

開いた。

マルタ『私？』

エミル『マルタ頼んだ……！』

コレット『頑張つて……！』

ここで天井限界点が13cmになった。

マルタはダクトの中へ入っていった。

マルタは、まずクモの巣トラップに入る。

マルタ『怖い!!』

それでも進み続けるマルタ。

15度の斜面でスピードがダウンし始める。

エミル『急いで!!』

コレット『もう近い!!』

2人は叫ぶ!!

ガラスのところへ近づいたマルタ。

マルタ『何これ?ぬるぬるしてて開かない!!』

エミル『速く!!』

ぬるぬるのガラスに戸惑ってしまっているマルタ
マルタ『あっ開いた!!』

すると、その時!

プシューーーーーン

マルタ『うわあああ』

そして天井の間にも
プシューーン
コレット・エミル『うわあああああ』

- - - - -
サポートルーム内
ロイド『えっ？』
ゼロス『何だ！？』
-

女ナレ『天井限界点へ達しました。脱出失敗です』
マルタ『嘘』
うなだれるマルタ

- - - - -

サポートルーム内

しいな
『ええ
ええ！
』

「あとボタン押すだけじゃないですか!？」

ロイド「マジかよ…」

[illegible]

マルタ、『エミルー、プロジェクトおーん』

チーミン

コレット

エミル

管理人「マルタの高い身体能力も一歩及ばず、天井の間脱出失敗」

スタジオ内

管理人「惜しかったねー」

コレット「残念だったね」

管理人「あと5秒早ければ脱出できたんだけどね」

「エミル、悔しいです。」

マルタ「もう、こんなにクモの巣をくっつけてここまで来たのに！」

！
』

ロイド『次がラスト？』

管理人『そうです。次がラストです。』

ジーニアス『もう結構賞金貰ったんじゃないの？』

管理人『それもそうですが、最後のやつも賞金が高いですよ』

ロイド『よしっ最後は俺、出てみたい』

一同『おおお』

管理人『流石、リーダー張り切ってますね』

ラストステージ 水の間へ続く

天井の間 後編（後書き）

こついうの展開もアリかなと思っています。

はぁこれで次がラストステージになるわけですね。

読んでくれる人が結構いてよかったです。

では

水の間 序章

6thステージ 水の間

管理人『最後のステージ、水の間、挑戦するのはチームリーダー
イドと、ここまで、全く見せ場の無いゼロスとしいな』

3人は地下の部屋へ入れられる。
部屋には脱出するための、様々なアイテムが……

果たして3人はこの部屋を脱出して有終の美を飾れるのか？

女ナレ『目隠しを外してください』
3人は目隠しを外した。

ロイド『ここも狭いな』
ゼロス『これって、前に言ってた水責めのところじゃねーか？』
しいな『そお？』

ゼロス『この管から水が出るんじゃないの？』
そしてナレーションのからアナウンスが入る。

女ナレ「この部屋から脱出するためには、室内に隠された謎を解き明かし、3つのボックスを順番に開けなければなりません。」

ロイド『はいっ』

女ナレ「尚、仲間から30秒間だけヒントをもらえる『命のテレフオン』を1度だけ使うことができます。」

ゼロス「このことか？」

ゼロスはビニールでかぶせてある携帯電話を見つける。

女ナレ「それでは、脱出を開始してください。」

パーポーパーポン

脱出開始

何かの音が聞こえた…

ザザー---

管から水が出てきた。

しいな『うわっ水だ!!』

管理人「このステージでは、部屋が水でいっぱいになる前に脱出しなくてはならない！限界水位を達すると脱出失敗となる！」

限界數位まで200cmある。

ロイドはプレゼントボックスを見つけた。

ロイド『さっきの天井と同じやつか……』

すぐさま開けた。

中から指令所と人数分の水中ゴーグルが入っていた。

しいな『なんて書かれてるんだ？』

果たしてその中身とは……

続く

水の間 序章（後書き）

これでラストステージですね

これ5分割していきます

次こそは逃走中をやってみるぞ!!

水の間 前編

管理人「このステージでは、部屋が水でいっぱいになる前に脱出しなくてはならない！限界水位を達すると脱出失敗となる！」

限界数値まで200cmある。

ロイドはプレゼントボックスを見つけた。

ロイド『さっきの天井と同じやつか……』

すぐさま開けた。

中から指令所と人数分の水中ゴーグルが入っていた。

しいな『なんて書かれてるんだ？』

ロイド『リーンって書かれている。その下に赤いボタンにヒントが隠れているって』

問題1	暗号文を解け
リ	ン
赤いボタンにヒント	

管理人「最初の謎はリーンという文字と赤いボタンを探せとのこと。
これは何を表すのか？」

ヒントになりそうなもの 帽子、屋台の模型、武器の本

ゼロス『赤いボタンってコレか？』

壁にある赤いボタンを見つけた。すぐさま押す。

ポチッ

???『……………私がヒントだ……………』

三人『ん???何か聞いたことある声……………』

ゼロス『もう1回押すか』

ゼロスはもう1回押した。

ポチッ

「???」………「私がヒントだ」………」

ロイド「………」
「リーガル???」
「いいな」このためだけに登場したの?」
ゼロス「リーガルがヒントなのか?」

ゼロスはまた押す
リーガル「………私がヒントだ」………」

しいな『これだけかあ』

ゼロス『リーガルがヒント……』

ロイド『リーガル……．リーガル……．ん？リーガルになるのか？』

ゼロス『でもそれじゃあルンにならないか？意味解からないぞ？』
しいな『ためしに書いてみよう』

しいなはホワイトボードにルンと書いた。

しいな『うーん、変換するのかな？』

ロイド『どうだろ？』

ゼロス『最初から躓きたくないな、でも何でリーンって離れているんだ？』

ロイド『ああそこも気になるんだよなあ』

管理人『どう受け止めたらいいか、悩む三人…と!!』

しいな『そうか!!!これルンと読まないんだ』

二人『???』

しいな『こうすれば……………』

しいなはルンのルを真つ二つにして書いた。

ゼロス『ああ!!!』

ロイド『のれんか!』

管理人『しいなお見事!!!まずリーガルだからリーガル。リーンをルンとする。でもそれじゃあ意味がない!!!リーンの文字間が離れてる所に気付くのがポイント。ルンのルを離れさせる。そうすればノレン…………そう暖簾である。』

ゼロス『暖簾つて、この屋台の模型のことか？』

ゼロスは屋台の模型にある暖簾に目をつけた。暖簾を裏返すと…

ゼロス『あつたぞ！』

裏に鍵が貼り付いていた。

ロイド『よしっ早速あけよう』

宝箱近くにいたロイドに鍵を渡し、第1の宝箱を開けた。

限界水位まであと139cm

水の間 前編（後書き）

水の間が本格的にスタートしました。

リーガルはここだけ登場です。

もう結果は書き終わりました。

ということとでまた明日

水の間 中の上編

しいな「今度は何？」

ロイド『えーと、なんて読むんだ？』

ロイドはゼロス達に暗号を見せた。

ゼロス『この小説の作者、相会（あいかい）　がかぶれるアルファベットを除けー！』

A、T、H、I、M、P、S

ロイド『これ、「あいかい」って読むんだ……』

しいな『てつきりこの作者、そうかいだと思った。』

ゼロス（あぶねー、俺様もプレセアちゃんにさっき教えてもらったばかりだったからな………。）

ヒントとなるもの　辞書、スイーツ（サンプル）、豚の貯金箱

ゼロス『うーん』

ロイド『相会だよなあ』

しいな『頭にかぶれる………』

ロイド『頭って本当の頭なのか？』

しいな『作者の顔を知らないからそれは無理よ』

ゼロス『相会という名前を変換してみるか』

ホワイトボードに書き込むゼロス

ロイド『ひらがなは？』

あいかいと書くが

ゼロス『これは違うな』

しいな『カタカナは？』

今度は片仮名を書き込む

しいな『これも違うね』

ロイド『ローマ字は？』
ローマ字を書いた

そのとき!!!

ロイド『相会…A I K A I…．．．わかった!!!』
ゼロス『ロイドわかったか？』

ロイド『A I K A Iの頭にアルファベット付けて別の言葉になるってことじゃないのか？』
しいな『ああ!!!』

管理人『ロイドお見事!!!、相会をA I K A Iに変換。そして7つのアルファベットのうち、頭につけると別の言葉になるやつを除けばいい!!!すると…．．．』

しいな『Aは無いな…これは残して』

ゼロス『Tは大会、Hは徘徊、Iは…ないな』

ロイド『Mは毎回、Pは無くて、Sは再開だ、残ったやつを並び替えよう』

三人『PAI…パイ？』

しいな『そんなものあった？』

3人とも辺りを見回す。

ロイドはアップルパイを見つけた

ロイド『これか？』

食べてみた…しかし

ガチッ！！

ロイド『かてー、コレ作りものだ！！』

ゼロス『本当だ、よく出来てるなあ、おっ中に鍵があるぞ』

作りもののアップルパイは空洞になっていた。その中に鍵が入っていた。

しいな『よしっやってみるか』

しいなはゴーグルを装着し、鍵を持って宝箱へ向かった。

バシャ

ブクブクブクブク

しいな（あー固いな…　水の中だから…　あっ開いた）

第2の宝箱　解錠

限界水位まで　残り101cm

問題を取り、水から出たしいな。

ロイド『しいな、今度は何があつた？』
しいな『えーと？』

ゼロス『あるなし問題だな……』

—	上の棚に当てはまる物から	—
—	3ケタの数字を導け！	—
—	ある なし	—
—	負け 勝ち	—
—	嫁 婿	—
—	恋 愛	—

上の棚には、数字札が書かれたアイテムが、
そして右矢印が置かれている。

左から↓

桶3、牛の人形5、手裏剣1、池の模型0、刷毛2、柿4、鏡6

続く。

水の間 中の上編（後書き）

問題を出しておきます。

わかったら感想欲しいです。

＼切りは明後日までです。

ちなみに刷毛は『はけ』と読みます。

私の名前は『そうかい』とは読みません。「あいかい」と読みます。

では、次回もお楽しみに

水の間 中の下編

ロイド『しいな、今度は何があつた？』
しいな『えーと？』

ゼロス『あるなし問題だな…』

—	上の棚に当てはまる物から	—
—	3ケタの数字を導け！	—
—	ある なし	—
—	負け 勝ち	—
—	嫁 婿	—
—	恋 愛	—

上の棚には、数字札が書かれたアイテムが、
そして右矢印が置かれている。

左から↓

桶3、牛の人形5、手裏剣1、池の模型0、刷毛2、かき4、鏡6

ロイド『ここから選べってことか？』

しいな『でも、このクイズを解かないと進めないんじゃないか？』
ゼロス『あるなしからか…』

ロイド『嫁にはあつて婿にはない、恋にあつて愛にない』

ゼロス『どっちもあるだろう。嫁があつたら婿もある』

しいな『うゝん』

ゼロス『負けがあるっていうのも意味わかんねーな』

ロイド『ヒントとか入ってないかな？』

そういつてロイドは棚のアイテムを物色し始めた。

しかし

ロイド『駄目だ、何も書かれてないな』
しいな『えーヒント無しかあ』

管理人『ここまで順調だったが、最後の最後に行き詰ってしまった
3人』

するとサポートルームでは

プレセア『嫁……恋……負け……。』
ポンッ！

ジーニアス『わかった。』

コレット『わかった？』

ジーニアス『これ命令口調になってる』

プレセア『どういふことですか？』

ジーニアス『嫁は読め！！ってなるし、恋も来い！！って言い方が

出来る』

エミル『本当だ』

マルタ『そういうことか』

ちなみにリフィルはサポートルームにいない。
（水恐怖症のため）

管理人『ジーニアスお見事！！あるほうをよく見ると命令口調になる。つまり嫁は読め！！、恋は来い！！、負けは卷け！！と変換できるのだ。』

ロイド『前みたいに変換するのか』

ロイドはホワイトボードにローマ字を書く

しいな『違うねえ』

全く別の方向に言ってしまったている3人。もうすでに70cm切ってしまった。

ゼロス『そういえば、電話使っていないじゃん』
しいな『そうだ、最後だから使おう』

プルプル

マルタ『もしもゼロス?』
ゼロス『マルタちゃん答え解った?』

マルタ『怒りながら言って!!--』

ゼロス『えっ?』

マルタ『怒りながら言って!!--』
ゼロス『うんうん』

マルタ『あとローマ字とかで変換しないから』

ゼロス『ローマ字とか変換しない?』

マルタ『そう!-!』

マルタ『あるほうを怒りながら言うて』

ゼロス『怒りながら...』

マルタ『そう怒りながら』

プツッ

30秒過ぎてしまったようだ。

マルタ『あれ、切れちゃった』
コレット『大丈夫かな?』

しいな『怒りながら言う?』

ロイド『嫁!! 盾!! . . . わかった』

ゼロス『何か解ったのか?』

ロイド『命令している感じになってるんだ。』

しいな『そうか、嫁は読めってなるし、恋は来いになっている。
ゼロス『他のやつも命令口調になるを探せばいいのか』

ロイド『この中で当てはまるものは... .』

左から↓

桶3、牛の人形5、手裏剣1、池の模型0、刷毛2、柿4、鏡6

ロイド『桶の置き！！と池の行け！！と刷毛の掃け！！だから』

しいな『左矢印順だと…3…0…2、302か！！』

ロイド『俺行ってくる』

ゼロス『頼んだ！』

ロイドはゴーグルをつけ、水の中へもぐった。
ダイヤル錠を回し始める。

ブクブク　ブクブク

302にしたら鍵が開いた。

しいな『開いた！！』

ロイド『何だコレ？』

リモコンを取り出した。

ゼロス『何かのボタンか？』

ロイドは赤いボタンを押してみた。
すると

モニターが作動し始めた。
女ナレ『放水を一時停止します。』

三人『おお！』
ロイド『マジか…助かった。』

限界水位 残り34cm

モニターから管理人 登場

管理人「いやゝ待ちくたびれちゃったよ、それほど躓かなかったね。」

しいな「でも一時はどうなることかと思ってた」

ロイド「あゝ結構圧迫してるな」

管理人「ここからが正念場だよ」
ゼロス「次は何なんだ。」

さあ次はラストアンサークイズ
果たして3人は脱出できるのか？

水の間 中の下編（後書き）

次でラストです。

本当にラストです。

本当にお世話になりました。

水の間 後編＋結果発表

さあ次はラストアンサークイズ
果たして3人は脱出できるのか？

管理人「ここからは最後の難関、ラストアンサークイズ！
問題に3問正解すれば、脱出成功となります。パスもしくは誤答の
場合、30秒間次の問題が出されませんのでご注意ください！それ
では3人とも幸運を祈ります、バイバーイ。」

モニターから管理人が消える。

女ナレ「放水を再開します。」

放水が再開する。

ゼロス「また水が出てきた。」

限界水位まで残り34cmからスタート。限界水位までに3問正解しないと脱出失敗となる。

女ナレ『問題です。3画のひらがなを7つ答えなさい』

しいな『3画?』

ゼロス『書いて確認したほうがいいんじゃないか?』

ロイド『そうだな』

3人は指で書きながら3画の平仮名を探す。

しいな『はい、「あ!」』
ピンポン

ロイド「か！」
ピンポン

ゼロス「け」
ピンポン

しいな「あと何だ？」
ロイド「に！」
ピンポン

ゼロス「お！」
ピンポン

しいな「や」
ピンポン

ゼロス『あと一つ…』
ロイド『「は」は？』

ピンポンピンポン

しいな『よし、あと2問』
ロイド『よし』
ゼロス『あぶねー』

限界水位まで 26cm

サポートルーム内
ブレセア『落ち着いてますね』
コレット『頑張って！』

女ナレ『正解です。続いての問題です。』

女ナレ『足し算、引き算、掛け算、割り算の漢字1文字表記4つを
全て答えなさい。』

ロイド『えっ?』

しいな『何それ?知らない』

ゼロス『えーと確か』

ゼロス『足し算は和で』
ピンポン

ゼロス『引き算は差...』
ピンポン

ゼロス『掛け算は積!』
ピンポン

ゼロス『えーと割り算は.....何だっけ?』
ロイド『落ちついて』

しいな『落ちついて』

ゼロス『あっそうだ！商！！商！！』
ピンポンパンポン

二人『おお』
しいな『サンキュー』
ロイド『助かった！あと一問だ！！』

残り15？

サポートルーム
コレット『あと一問』

ジーニアス『でもこれはキツイな』
プレセア『そうですね、20cm切ってますしね』

管理人『落ちついて正解を重ね、残り1問、このままクリアできるか？』

女ナレ『続いての問題です。五臓六腑の五臓を全て答えなさい』

しいな『えっ五臓六腑？』

ロイド『臓がついているやつかな？』

ゼロス『うわぁ自信ねえわ』

ロイド『えーと心臓』

ピンポーン

ロイド『えーとあとは』

しいな『肝臓』
ピンポン

ゼロス『腎臓は？』
ピンポン

ゼロス『あと何だ？』
しいな『脾臓？』
ロイド『うーん……』

しいな『もう行くしかないわね、脾臓！』
ブーーーー

しいな『えー違うの？』
ゼロス『マジかよ！』

女ナレ『不正解のため、30秒間問題が出ません。』

ちなみに残りの答え『脾臓、肺臓（脾臓は五臓に入らない）』

しいな『ゴメン！』

ロイド『俺も臍臓だと思ってた。』

ゼロス『でもコレはやばくねえか』

管理人『ここにきて躓いてしまった3人！！次の問題がラストになるぞー！！』

女ナレ『3…・2…・1…・限界水位まで残り6cmです。』

ゼロス『キツイぞー！』

女ナレ『問題です。彫刻刀の刃の種類を4つ答えなさい。』

しいな『えっどういうこと？』

ゼロス『刃の種類？』

何のことなのか、解らないしいなとゼロス
しかしロイドが!!

ロイド『丸とかそういうことか?』
ピンポン

ロイド『平!! (刀)』
ピンポン

ロイド『三角!! (刀)』
ピンポン

ロイド『えーと切り出し!!』

ザブザブザブザブ..... .

ピンポンパンポン

そのほかの答え『剣先、平丸、丸スクイ、三角スクイなど』

しいな『えっ?』
ゼロス『いったか?』

女ナレ『ステージクリア』

ロイド『よっしゃあ!!』

女ナレ『放水を停止します。脱出成功です』

残り2cm

しいな『やったぁありがとう!!!』

ゼロス『でかした!!ロイド』

ロイド『よかったぁここで工作の問題が出て』

サポートルーム

一同『おお!!!!』

コレット『よかったぁ』

プレセア『先ほどの問題はラッキーでしたね』

ジーニアス『これはロイドじゃないと答えられなかったね』

エミル『凄い』

マルタ『カッコいいよ、やっぱ』

パチパチパチパチ

ゼロス『早く出してくれー』

しいな『ギリギリだね』

ロイド『もうここから出たい』

ガシャン（ロック解除音）

しいな『開いた?』

ゼロス『出られるのか?』

そう言つて、しいな、ゼロス、ロイドの順に脱出していった。

管理人『これぞまさにテイルズオブシンフォニアのチームワーク！
！謎解き、アンサークイズも3人の力で攻略、よってラストステージ3人分の賞金を獲得！！！』

サポートルーム

ロイド『出たぞー』

サポートルーム一同『おめでとう』

パチパチパチパチ

コレット『きつかった？』

ロイド『うん』

エミル『みんな活躍してたね。』

しいな『びしよぬれになったけど、頑張ったわ』

モニターから管理人登場

管理人『いやゝゝ凄くカッコよかったよゝゝ、ロイド君も最後の最後に決めちゃうんだからね』

ロイド『まあな！』

得意げに話すロイド

ジーニアス『彫刻刀の問題が出たらね』

コレット『ロイドだからこそ答えられたんじゃないかな？』

うんうんとうなづく一同

リフィル『終わった？』

水の間が終わったということでリフィル登場

ゼロス『リフィル様、やったよー！』

駆けつけるゼロス、しかし

しいな『何をやってんだ、アホ神子が！』

突っ込むしいな

マルタ『でも結構賞金たまったんじゃないかな？』

エミル『ああ確かに』

管理人『得た賞金を教えましょう。今回の総脱出人数は………・・・11名です！！』

一同『おお！！』

管理人『したがって、賞金は132万ガルドです』

ロイド『マジで！！』

プレセア『9人で割りますと14万ガルドぐらいですね。』

ジーニアス『結構な大金だね』

管理人『みなさん、DERO楽しかったですか？』

しいな『楽しかったよ』

ロイド『また出たいな、コレ』

管理人『うーん、作者がめちゃくちゃ大変だった、とおっしゃってましたので次出るかどうか未定です。』

一同『ええ〜〜〜』

管理人『ということで、相会の次回作はいつ出るのかは未定です。では皆さま御機嫌よう、バイバーイ』

コレット『みんな、見てくれてありがとう』

プレセア『ここで、この小説は終わりになります。』

リフィル『次は何をするのか楽しみね』

マルタ『作者、ホントに次は私を目立たせてよ!!。私一回も脱出してないから!!』

エミル『あっそういえば、そうだね』

一同 笑う

劇終

水の間 後編＋結果発表（後書き）

ようやく『密室謎解きバラエティ脱出ゲームDERO～シンフォニアメンバー参戦～』が終了しました。

あゝ疲れた。しば漬け食べたい（解らない人はおうちの人に聞いてみよう、ちなみに私はしば漬け食べられません）

ちなみにラストアンサークイズは最後の彫刻刀問題を真っ先に考えました。最後はロイドがメるとしたかったので。

今回は逃走中かなあと、キャラはテイルズ少々で行きます。他ネタで考え中です。メンバーは20人あたりを目安にします。

何か他の人を見ますと、40人とか100人とか大人数でやっていきますけど、私はまとまりがつかなくなるのでそんなに逃走者を書きません。

ということで脱出ゲームDERO～シンフォニアメンバー参戦～を見てくださってありがとうございます。

でも何故かPV数（読んでくれる回数）が前回のシンフォニア&アビス逃走中の半分以下でした。

文字数はこっちの多いのに何故だ！！という状況です。

ということで、次回は逃走中で行きます。乞うご期待！！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9597x/>

密室謎解きバラエティ脱出ゲームDERO!～シンフォニアメンバー参戦!!～

2011年11月29日12時46分発行